

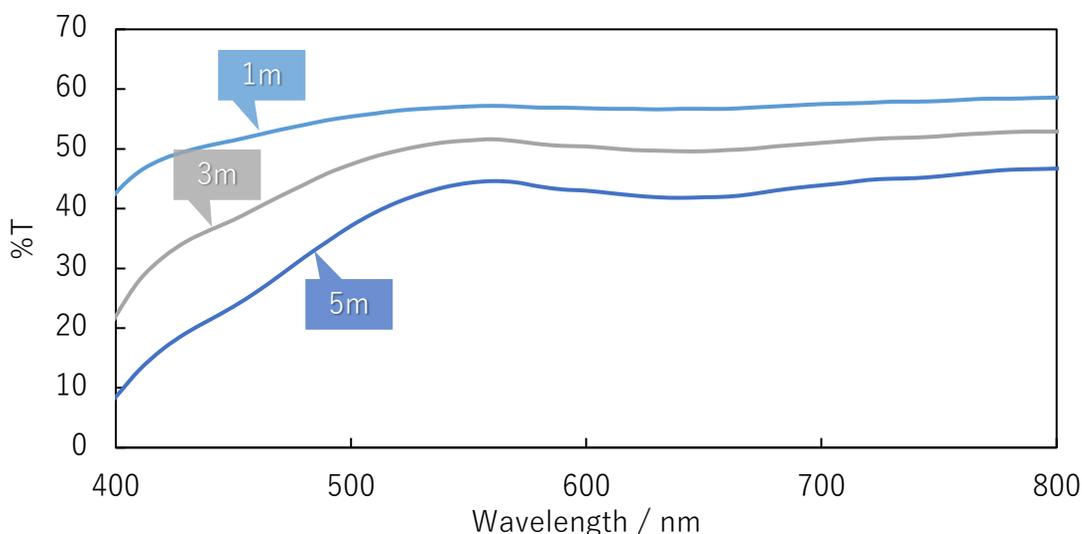


SOG-120CはNAが非常に大きい多成分ガラス光ファイバーです。開口角が大きいので、広角の光源と組み合わせて、広い範囲に光を照射する際に最適です。環境負荷物質を含まず、RoHS指令に対応しており、内視鏡用照明などの医療用途でも使用可能です。

技術データ		
ファイバータイプ	ステップインデックス型マルチモードファイバー	
開口数	0.86 @587nm	
開口角	119° @587nm	
伝送損失 * 参考値	2.00 dB/m @400nm 0.50 dB/m @550nm	
ファイバー外径	30 μm, 50 μm ± 3 μm	150 μm (被覆径) *1 コア径:115μm クラッド径:125μm
耐熱性	< 200 °C	< 80°C
化学的耐久性*2	コアガラス	クラッドガラス
耐酸性	4	2
耐水性	1	2

\*1:最小曲げ半径(参考値) : R10mm  
引張強度(Φ125μm、参考値) : 2kg  
\*2: JOGIS規格のランクで表記

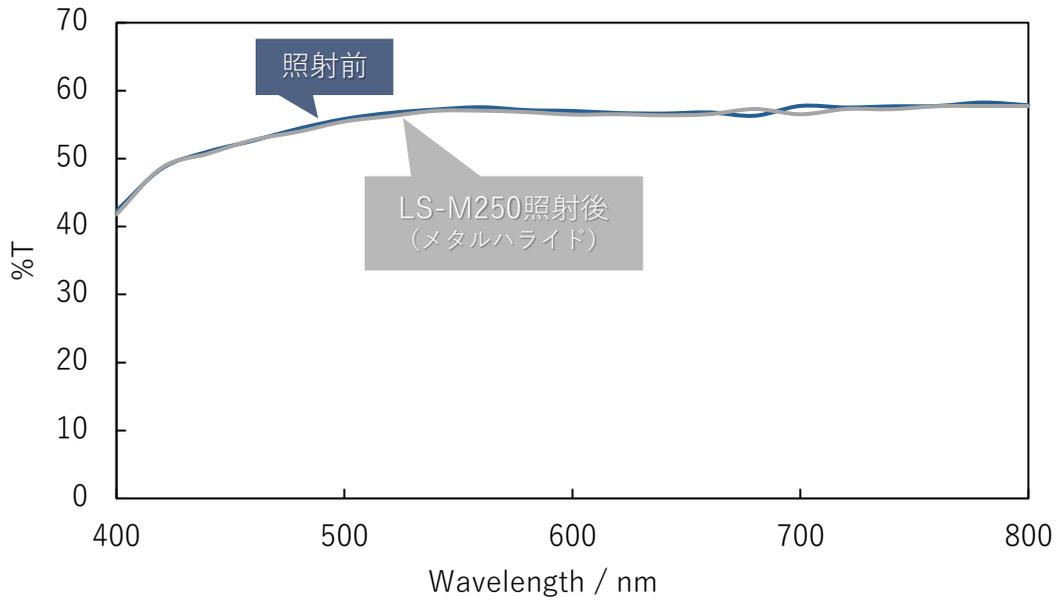
## ライトガイドの透過率



### 測定条件

バンドル径 φ5mmのライトガイド(素線径 : 50 μm)を使用

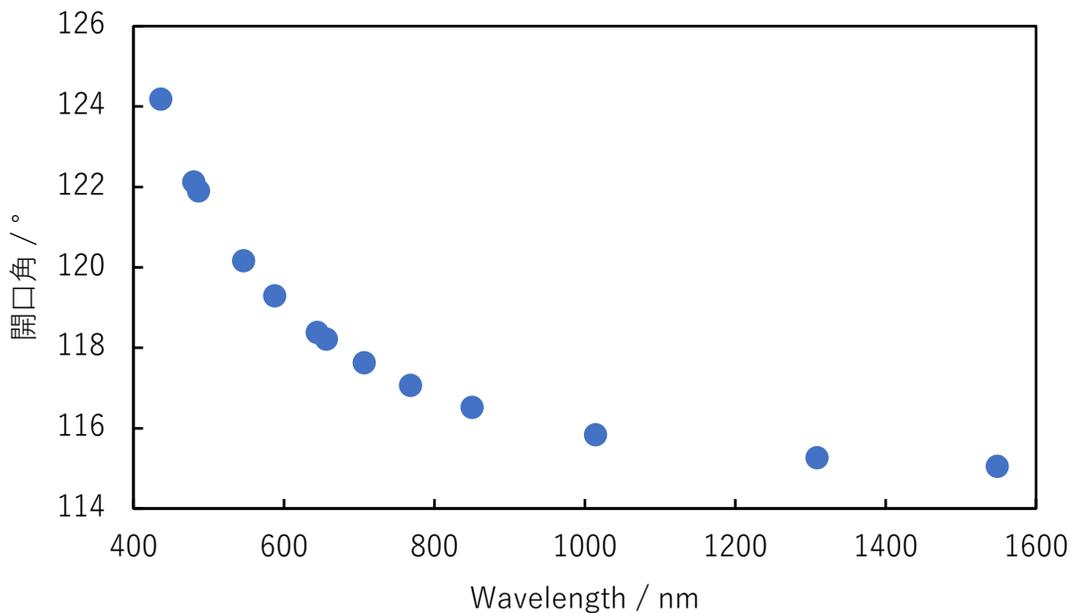
## ソラリゼーション耐性



### 測定条件

メタルハライドランプ (LS-M250/400nmカットロングパスフィルター) からの光をバンドル径  $\phi$  5 mm  $\times$  L1000mmのライトガイドに100時間照射し、前後の透過率を比較。

## 開口角の波長依存性 (屈折率からの計算値)



### 測定条件

開口角はガラスの波長分散に応じ、波長に依存して変化します。ここでは、ガラスの屈折率から算出した開口角を波長ごとにプロットしています。